

2026年3月3日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社北洋銀行によるキャリアバンク株式会社の株式等に対する 公開買付けの開始に関するお知らせ(概要版)

株式会社北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、2026年3月3日開催の取締役会において、関係当局の認可取得を前提に、キャリアバンク株式会社(代表取締役 益山健一、以下キャリアバンク)の普通株式を金融商品取引法(昭和23年法律第25号。その後の改正を含みます)に基づく公開買付け(以下本公開買付け)により取得することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

本公開買付けの詳細については、当行が提出する公開買付け届出書をご参照ください。

記

1. 背景・経緯

- ―北洋銀行グループ(以下当行G)が営業基盤とする北海道は、他地域と比較して人口減少・少子高齢化の進行が速く、長年にわたり域外への転出超過が続いており、「企業の人手不足」が深刻な社会課題であると認識しております。キャリアバンクの前代表取締役であり、当時のキャリアバンク筆頭株主であった故佐藤氏とも、「北海道地域における企業の人手不足」という課題認識を共有し、両社の北海道に対する想いは深く一致していると考えております。
- ―キャリアバンクは、1987年の設立以来、北海道で最初の人材紹介事業者として長年にわたり北海道の人材関連サービス業界に貢献され、北海道において高度な知見と豊富な経験を有する人材関連事業者です。そのため、今後の北海道の持続的発展の基礎となる人材供給機能の安定のためには、キャリアバンクとともに北海道の人手不足という課題に取り組む必要性があると考え、本公開買付けの検討に至りました。
- ―当行Gは、2025年8月に今後10年間の長期ビジョン「北海道の魅力度・幸福度をともに日本一へ」を策定し、北海道が日本中を牽引する地域とすべく、お客さま、地域と共に北海道の持続可能な成長への貢献を推進しております。本件は長期ビジョンを実現するための起点となる重要な取組みと捉えております。

2. 目指す姿

- ―キャリアバンクを当行Gに迎え入れることで期待されるシナジー効果につきましては、大きく以下3点を想定しております。
 - (1)地域における人材供給機能の高度化
当行Gは、取引先企業の経営者・マネジメント層が抱える「企業経営に対する課題」を把握できる立場にあり、キャリアバンクにおいては当行Gが保有していない「多様な属

性の求職者プール」を有しております。当行Gとキャリアバンクの組織能力を掛け合わせることで、人材供給機能の高度化を実現し、求職者と求人企業のマッチング率の向上に寄与できるものと考えております。

(2) 顧客課題解決機能の強化及び顧客ロイヤルティの向上

キャリアバンクが強みとする「一般従業員の人材派遣・紹介」機能と、当行Gが提供している「経営層人材の紹介」機能を相互に活用することが可能となります。両社の取引先にとっては利用できるサービスラインナップの拡充が図られ、人材に関する課題解決機能のワンストップ化を進めることができると考えております。これにより、両社取引先の顧客満足度の向上も期待され、顧客ロイヤルティが高まるものと考えております。

(3) 経営資源の強化

キャリアバンクが持つ求職者との接点や人材供給機能を当行Gが活用することで当行Gの人材獲得チャネルの強化に結びつけることができると考えております。また、キャリアバンクと当行Gが保有する組織構築・従業員教育体制のノウハウを相互に共有することで、両社における組織能力の強化・高度化を目指します。

—上記のシナジーを発揮することにより、地域の円滑かつ持続的な労働力供給が実現されると、北海道の事業者の成長を後押しすることができると考えております。

3. 公開買付けの概要

対象会社	キャリアバンク株式会社（証券コード：4834）
方法とプロセス	普通株式の公開買付け（TOB）
公開買付け期間	2026年3月4日（水）から2026年4月21日（火）まで[34営業日]
買付価格	普通株式：1株あたり1,755円
プレミアム	2026年3月2日終値：45.52% 過去1ヶ月間の終値の単純平均値：46.25% 過去3ヶ月間の終値の単純平均値：46.13% 過去6ヶ月間の終値の単純平均値：40.18%
買付予定数の下限	638,000株
買付予定数の上限	定めない
買付代金の総額	約17億円
資金の調達方法	自己資金にて充当
その他	キャリアバンク取締役会は、同社特別委員会の答申を経て、本公開買付けに対する賛同の意見を表明し、株主に対して応募を推奨されております。

以上

《北洋銀行グループ 経営理念》

お客さま本位を徹底し、多様な課題の解決に取り組み、北海道の明日をきりひらく